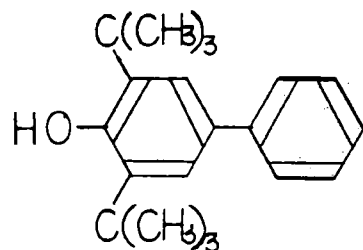


# 分 解 度 試 験 報 告 書

1. 試 料 名 ( 試料 № K-481 )  
2,6-ジ-tert-ブチル-4-フェニルフェノール

分 子 式  $C_{20}H_{26}O$       分子量 282.4

構 造 式



同 定 赤外分光光度計 ( 付図-5 参照 )

性 状 外 観 - 白色結晶  
純度 (%) - 99.6% ( 不純物 トルエン 0.042% )  
( 提示資料による )

溶解性 対水 - 不溶  
対トルエン, ヘキサン, アセトン等に易溶

2. 試 験 期 間 昭和55年6月12日 ~ 昭和55年10月11日

3. 試験方法及び条件 環保業第 5号 } 微生物等による  
薬 発 第 615号 } 化学物質の分解度試験による  
49基局第 392号 }

## 3.1 試験条件

### (a) 生分解試験条件

- (1) 微 生 物 源 : 標準活性汚泥 ( 30 ppm )
- (2) 供試物質濃度 : 100 ppm
- (3) 試 験 期 間 : ( 28 ) 日間

### (b) 試験装置

閉鎖系酸素消費量測定装置 標準型

### (c) 試料の採取

供試物質は固体のため天秤で30.0mg精秤し、各培養ビンに添加した。

### (d) BOD測定装置へのセット状況

	状 況	pH
仕込時	試料は溶解していなかった	—
途 中	試料は溶解していなかった	—
終了時	試料は溶解しておらず、 汚泥の増殖もみられなかった。	—

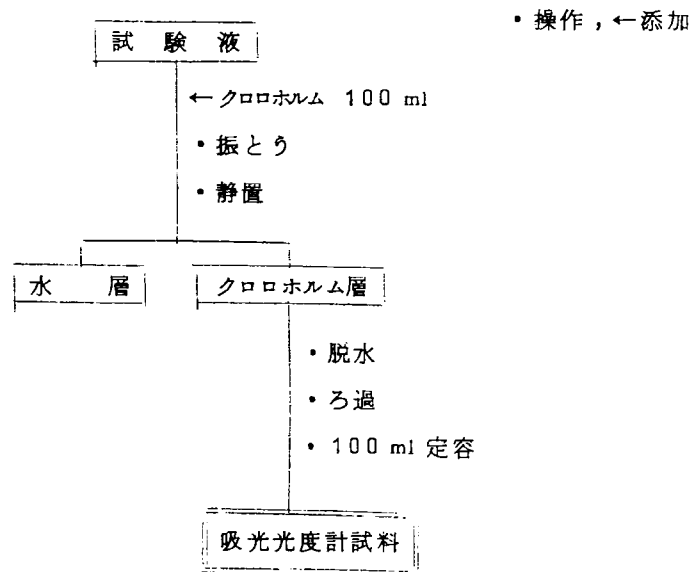
## 3.2 直接定量分析

### (a) 使用分析機器及び条件

紫外可視自記分光光度計

型 式 日立 200-20  
波 長 320 ~ 240 nm  
スリット幅 2.0 nm  
使用 セル セル長 1 mm 石 英

(b) 分析試料の前処理



4. 試験結果

	分解度(%)	付 図	付 表
酸素消費量による結果	0	1	—
吸光度計による結果	1	2	1

7 日目のアニリンの分解度 68 %

以 上

図-1

No. ....

Date 8/21 ~ 9/18 1980

Test Temp. 25 °C

Model Coulometer No. 221

Range 250 ppm × 1

Chart Speed 2 mm/h

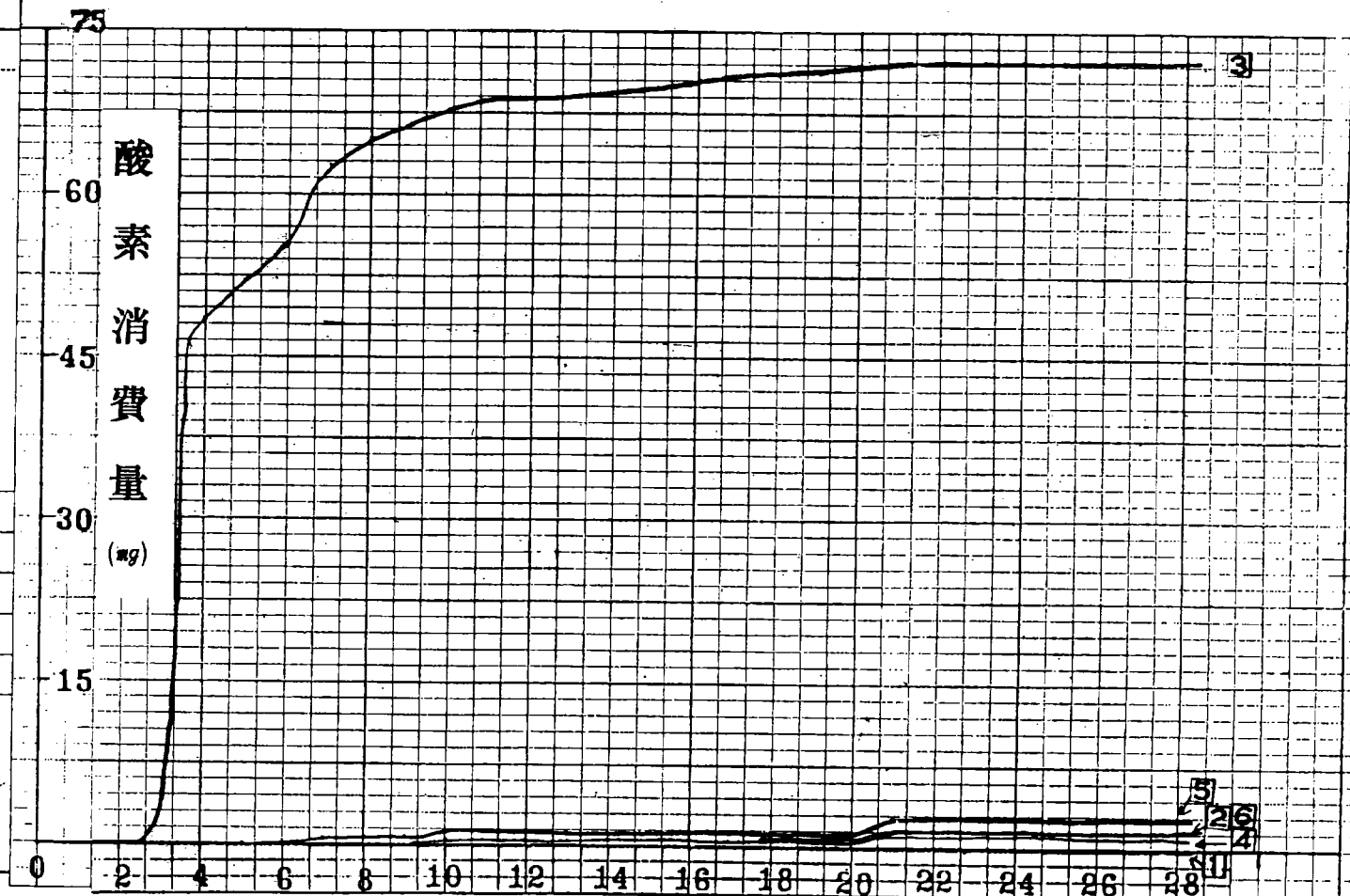
Sample	Sludge (ppm)
1 水 + 試料 (100ppm)	—
2 基礎呼吸 (— ppm)	30
3 アニリン (100ppm)	30
4 汚泥 + 試料 (100ppm)	30
5 汚泥 + 試料 (100 ppm)	30
6 汚泥 + 試料 (100ppm)	30

Note: k-481 (4W)

2,6-ジニトロ-7-フル-4-フルニル

Operator

(財) 化学品検査協会 化学品安全センター

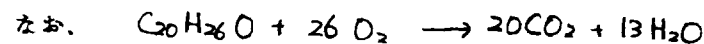


$$\text{分解度} = \frac{\text{BOD} - \text{B}}{\text{TOD}} \times 100 = \frac{1.8 - 1.5}{102.9} \times 100 = 0.3 \rightarrow 0\%$$

ただし

$$\text{BOD} - \text{B} = \frac{[4] + [5] + [6]}{3} - [2] = \frac{1.0 \text{ mg} + 2.8 \text{ mg} + 1.7 \text{ mg}}{3} - 1.5 \text{ mg}$$

$$\text{TOD} = 30.0 \times 3.43 = 102.9 \text{ mg} = 0.3 \text{ mg}$$



$$\frac{26 \text{O}_2}{\text{C}_{20}\text{H}_{16}\text{O}} = \frac{831.9}{242.4} = 3.43$$

7日目のアニリンの分解度 68 %